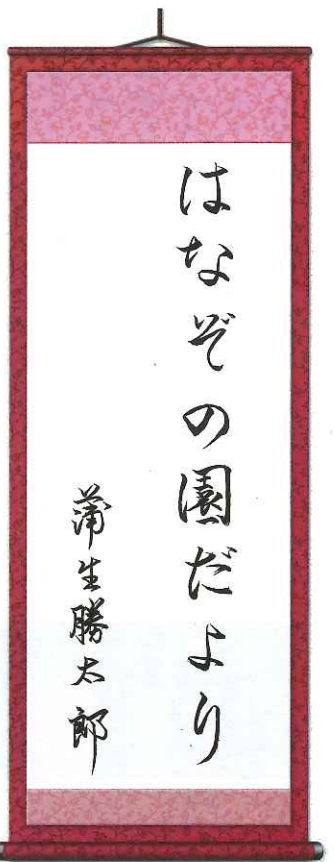


まかせて介護 みんな笑顔のはなぞの園



群れなす羊は大勢で暮らす事から、家族の安泰を意味するそうです。「はなぞの園」も大勢の家族。健康で安心して過ごせますように！恒例の干支作りは、デイサービス利用者様20名が参加して準備から約1ヵ月半で完成しました。



【題字】
蒲生 勝太郎 様
時間から開放された約三十年
映画の音楽ダンスのノウハウ
度々おの頭がさがるよう
爆竹を抱えて戦争に潜る訓練を
したあの時代ははんだんだらう
人生はおもしろい
唯々感謝あるのみ

平成27年新春号

社会福祉法人 花園福祉会
特別養護老人ホームはなぞの園
高松市上福岡町2004-1
087-837-0006
<http://www.hanazono.or.jp>
mail@hanazono.or.jp



年頭のご挨拶

施設長 篠原 由美子

謹んで新年のお慶びを申し上げます。旧年中はひとかたならぬご厚情を賜り、厚くお礼申し上げます。

平成27年は介護保険制度改革が行われます。予定では要支援者の通所介護や訪問介護の地域支援事業への移行、特別養護老人ホーム入所対象者が要介護度3以上に限定、利用料の改定等、介護保険制度変動の年になります。

このような社会環境のなか、社会福祉施設として地域や高齢者の皆さまが「住みなれた場所」で安心して暮らし続けられるよう支援する役割があります。そのために、特養や通所介護でお預かりするだけでなく、自立支援・認知症軽減・終末期ケアなどに重点的に取り組み、高齢者の方が「にこにこ笑顔」で暮らせる居場所作りに努めます。また、いつまでも地域で元気に暮らせる支援システムの地域包括ケアの推進のため、更に地域に出かけ関係機関や民生委員の方々との連携を大切にしてまいります。

本年も地域の皆様・医療・福祉など関係者の皆様と一緒に、考え行動するはなぞの園をよろしくお願ひ申し上げます。

皆様にとりまして幸多き年になりますよう心から祈念申し上げます。



デイサービス 児童劇の上演

12月3日。花園小学校5年生が「地域の人役に立つことをしよう」の合言葉で菊池寛に学ぶ、寛学の演劇体験が披露されました。



江戸中期、解体新書発行に携わった杉田玄白と前野良沢のストーリーで出版の苦心談がその内容でした。



子供達はこれから先、いろいろなことを経験すると思いますが、望みや志をもち、夢に向かってチャレンジしていただきたいです。



六車校長からも「ケンちゃん」と一緒に腹話術「太三郎たぬきと源平合戦」のクイズを交えた面白いお話をされました。「かわいいケンちゃん、また来てほしいです。」

特養 イオンモール高松に行ってきました♪



できたてうどんや寿司御膳をいただいたり、お気に入りの服を買ったり、とても喜んで頂きました。「幸せ」「良かった」「楽しかった」等の嬉しい言葉と素敵な笑顔が見られました。外出の機会は笑顔の源になる貴重なひとときです。心のリフレッシュのお手伝いできて、私達も嬉しかったです♪さて、次はどこへ行きましょうか!?

*本号への個人情報掲載については、ご本人又は保証人の了解を得ています。